

第2回円空大賞円空賞

朱銘（ジュミン）

プロフィール

1938年：台湾省苗栗に生まれる

1953

-58年：李金川に木彫を学ぶ

1968

-76年：楊英風に現代彫刻を学ぶ



○主な展覧会 1976年：国立歴史博物館（台北）

1977年：東京セントラル美術館

1980年：香港アートセンター（香港）

1981年：マックスハッチンソンギャラリーにて個展（ニューヨーク）

1984年：アヤラ博物館／漢雅軒2（マニラ）

ビラシュリインスティテュート現代美術館（バンコク）

1986年：国立博物院／漢雅軒2（シンガポール）

1988年：台湾省立美術館（台中）

1989年：フィリスカインドギャラリーにて個展（ニューヨーク）

1991年：サウス・バンクセンター（ロンドン）

ブrouジスアンドダービーギャラリー／漢雅軒T2（ロンドン）

ヨークシャー彫刻公園（イギリス）／ダンケルク現代美術館（フランス）

1992年：国際芸術博覧会（横浜 NICAF）（横浜） アジア国際博覧会（香港）

1994年：栄嘉彫刻公園（新竹）

1995年：彫刻の森美術館（箱根）

受賞理由

朱銘氏は、木、ステンレス、スポンジを用いて人間を作るが、それは実にユーモラスで生き生きとしている。特に「太極拳をしている人間」は、中国の風土に育った芸術家でなければ作れない作品であり、朱銘氏は台湾の円空といってもよいような芸術家ではないかと思う。



「人物のレリーフ」



「Tai Chi: Single Whip Dip」



「太極拳× |」